

## 保育所等訪問支援【保護者による評価集計結果2024】



N = 10

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見
体制	1 訪問担当は必要な専門性を備えていると思われませんか。	100%				
	2 訪問担当の配置数は適切ですか。(1名～2名を配置しています)	100%				
適切な支援の提供	3 訪問支援は必要ですか。	80%	10%		10%	
	4 訪問の頻度は適切ですか？(実態に応じて適宜訪問をしています)	90%		10%		訪問先のご都合や方針も尊重しなければならないので保護者のニーズを満たせないこともあります。訪問の目的、訪問による支援の範囲等が共有できるように、保護者との連携に努めたいと思います。
	5 個別の支援計画の説明は分かりやすいですか？	90%	10%			方法や説明の仕方を工夫したいと思います。
	6 訪問支援の報告は適切ですか？	90%	10%			
	7 情報共有は適切ですか？	90%	10%			
	8 個人情報に十分な注意・配慮がありますか？	100%				
	9 心配や疑問が生じた時に自ら事業所に問い合わせていますか？	100%				

### 【保護者様との連携、コミュニケーションに関するご感想・ご意見】

- ・保育所等訪問支援後に丁寧にフィードバックして頂けてありがたかった。
- ・ケアマネージャーさん(相談支援専門員)が多忙のため、担当者会議が半年に1回ですと、やはり連携や情報共有の面で不安が出てくるので、訪問支援や保護者面談をさせて頂くことで、情報の把握や家での関りなどアドバイスを頂いて助かっている部分が多いです。
- ・不安に思うこと、こんな時はどうしたら良いか?など相談させて頂くといろいろと教えて下さり心強いです。

### 【その他のご感想・ご意見】

- ・保育園での様子、beingでの様子を教えて頂けることは本当に有難く、保育所等訪問を利用して本当に良かった。

◎ご希望、ご依頼があり、保育所等訪問支援を複数回ご利用の保護者様にアンケートをお願いしました。

保育所等訪問支援も個別の支援計画を作成し、目的を持って実施されるものですので、保護者様との連携がとても大切だと考えております。

お忙しい保護者様とも連携ができるようにオンラインなども活用しながら、お子様が安心して園生活を送るためのよりよい保育所等訪問のあり方を検討していきたいと思っております。

保育所等訪問支援【保育・教育機関による評価集計結果2024】



N = 6

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見
体制	1 訪問担当は必要な専門性を備えていると思われますか。	100%				
	2 訪問担当の配置数は適切ですか。(1名～2名を配置しています)	100%				
適切な支援の提供	3 訪問支援は貴機関にとって必要ですか。	80%	20%			当園でも支援機関を予定していますので。
	4 訪問の頻度は適切ですか？(実態に応じて適宜訪問をしています)	100%				
	5 訪問対象の子どもの行動や発達に関わる説明は分かりやすいですか？	100%				
	6 訪問支援は、貴機関の支援に役立っていますか？	100%				具体的なアドバイス等が頂けてとても助かり、勉強になります。ありがとうございます。
	7 情報共有は適切ですか？	100%				
	8 個人情報に十分な注意・配慮がありますか？	100%				

【ご感想・ご意見】

- ・訪問支援の制度と依頼の方法が良く分かっていません。また、ご指導いただけるとありがたく思います。よろしく願いいたします。
- ・訪問後、相談会を設けて下さり、そこで情報共有ができ、また今後の対応の仕方についても教えて下さりとても助かっています。パワーカードやコミックストーリーのを知り、実践していきたいと思いました。
- ・園生活のさまざまな場面で、子どもが困っている時に保育教諭がその状態を的確に理解することができず、戸惑ってしまうことがあります。その様なとき、保育所等訪問で実際に子どもの様子や行動を観察して保育教諭に具体的にご指導いただけることは、子どもに取っても保育教諭にとってもとても有難いです。  
子どもの行動説明も様々な検査のデータや一般的な傾向を基に豊富な知識で分析してお伝え下さるため、とても分かりやすく、保育教諭が理解・納得してご指導いただいたことを行動に移すことができるようになってきます。それは、保護者も同様だと思います。十人十色の子どもたち、それぞれのお考えの保護者様がおられる中積極的に関わりを持ち、連携を図ることで子どもも大人たちも変わっていていることを感じられる素晴らしい制度であるのに、活用されず残念に感じる状況もあります。今後は、子どものことを第一に考え、園側からもさらに積極的に連携を図ることができるよう発信していきたいと考えています。
- ・いつも園児さんのきめ細かで、これ以上申し分のない丁寧な対応や登園への具体的なご指導など、常に学びとなり本当に有難く思っております。今後ともよろしく願います。体制1(質問項目)につきましては、現在事業所の増加に伴い、他の事業所は専門性を備えているのかと疑問に感じるところがあります。

ご意見に対するコメント

◎ お忙しい保育対応中に訪問を受け入れて下さったり、ケース検討会を開いて下さったり等、日頃よりbeingの保育所等訪問支援にご理解とご協力を頂きましてありがとうございます。互いの専門性を尊重し合い、園生活における具体的支援を検討していくことができましたのも、訪問先のご理解あつてのことです。保育所等訪問の制度につきましては、地域への周知が不十分なこともあり、担当者会議の場で、きっぱりと訪問をお断りされる機関もありました。保育所等訪問が支援が、子どもと保護者・訪問先の先生方、皆様にとって良い制度であるという地域認識をたかめるための努力は、保育所等訪問支援をしている全ての事業所に課せられている課題かと思えます。このような現状と課題を踏まえて、発達支援の専門機関として信頼して頂けるように研鑽を積みしたいと思います。

保育所等訪問支援【事業所における自己評価結果2024】

N = 3

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	意見に対する対応
体制	1	訪問担当は必要な専門性を備えていると思われませんか。	100%				・私自身は担当として未熟と思うが事業所内で専門家に学ぶ環境にある。	
	2	訪問担当の配置数は適切ですか。 (1名～2名を配置しています)	67%	33%				専任が担当することが出来ないのが残念ですが、児発・放デイと兼任する良さもあります。
適切な支援の提供	3	訪問の頻度は適切ですか？ (実態に応じて適宜訪問をしています)	100%					
	4	保育所等訪問支援の現状を把握していますか？	100%					
	5	訪問支援は、事業所の支援に役立っていますか？	67%	33%				情報共有をしていますが十分とは言えないと思います。
	6	個人情報に十分な注意・配慮がありますか？	100%					

【感想・意見】

- ・訪問先で子どもの対応に限らず、意見を求められることがある。その度に専門性が重要だと痛感している。beingの療育、理念を専門性を持って伝えられる人材になりたいと訪問に行くたびに思う。また訪問を通して、園/学校での様子、保護者が抱えている問題が悩みなどを知ることが出来、解決策や方法を見つけ出すことにもつながるため大切な支援だと考える。
- ・子どもを真ん中にして、園の先生方と支援の方法や方向性について話し合いを持ち、共有していけるのは大変有意です。
- ・訪問支援計画の説明を行ったにも関わらず、保護者の依頼の目的が「保護者の代わりに子どもの様子を見てきて欲しい」となってしまうケースもあり、支援の目的に相違が出ることがあります。
- ・保育所等訪問制度が地域の保育、教育機関へ周知されていないため、訪問が非常に困難な場合もある。保育・教育機関へ保護者の要望を伝える役割と捉えられている感もあり、最初からクレーム対応の構えで迎えられることなどもある。この制度に理解を得るための努力が事業所任せになっているように感じますが、事業を支え推進する制度の整備も急務です。

職員の意見に対するコメント

- ◎ 今年度から保育所等訪問支援につきましても評価のためのアンケートを実施し、公開することが義務付けられました。今年度は、保育所等訪問支援に直接関わる児発管、児発管OJT職員、訪問支援担当の3名に自己評価を依頼しました。
- ◎ 訪問支援は、お子様の園/学校生活の困難の要因を「発達の視点」で読み解く力と、支援や配慮については第三者に理解していただくための根拠ある説明が必要です。そのような「発達」に関わる専門性に加えて「指針・要領」の理解、保育や学校教育を尊重する心構えと態度も大切だと考えます。どの職員も訪問を担当することが出来るように、事業所内外の研修で研鑽を積んで頂きたいと考えます。そのための支援は惜しまないという気持ちです。どうぞ、遠慮なく研修願を出して下さい。